

病院の概要

- 病床数 327床
- 医師数（研修医を除く） 50名（うち指導医数 12名）
- 研修医数 1年目 2名 2年目 1名
- 研修医の主な出身大学 筑波大学・東邦大学・鹿児島大学・帝京大学・新潟大学
- 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 神経内科 小児科 外科
消化器外科 呼吸器外科 肛門科 整形外科 脳神経外科
皮膚科 形成外科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科
麻酔科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 932.5名
- 1日平均入院患者数 286.7名
- 主な認定施設 日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会研修施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設（基幹施設）

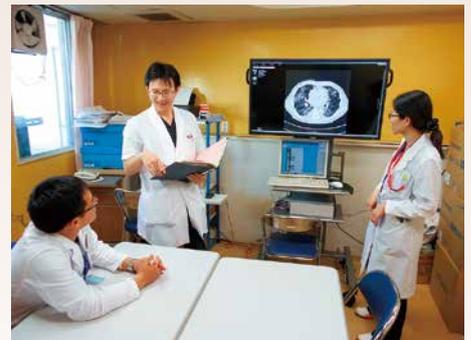


研修プログラムの特色

内科系は、消化器・循環器・代謝内分泌・膠原病・アレルギー・血液・腎臓高血圧・呼吸器・神経等を含む広い領域での指導体制となっております。内科各領域で救急症例を積極的に受け入れております。また、外科系（消化器・一般・呼吸器・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・眼科・皮膚科・婦人科等）も同様ですので、内科系・外科系を通じて多くの救急症例を経験出来ます。さらに麻酔科研修でも救急医療の基礎を成す呼吸循環管理や臨床薬理の充実した指導を受けられます。また、小児科・産婦人科・精神科等も個々の研修医の希望に応じて柔軟に対応致します。

いずれにせよ、当院は研修医の受入枠を少なくしておりますので、研修医1人当たりの指導者数が多く、濃密な指導が保障されています。

さらに看護師・コメディカルスタッフ等、あらゆる職種のスタッフが丸となり研修を支援する体制が築かれています。



プログラム 例 新座志木中央総合病院初期臨床研修プログラム（募集定員3人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科（消化器・内分泌・血液・呼吸器・他）						救急（呼吸器外科・循環器内科）	地域医療	選択必修（※2）			
	新座志木中央総合病院									※1	※3	
2年目▶	選択科目（自由選択）											
	内科・循環器内科・外科・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・麻酔科・皮膚科・眼科・精神科・小児科・産婦人科・地域医療											

※1 地域医療：せおクリニック / 医療法人五麟会まちだ訪問クリニック / 朝霞台中央総合病院ドック健診センター

※2 選択必修：外科・麻酔科・小児科・精神科・産婦人科の中から2つ以上を選択（1科目1か月）

※3 小児科：戸田中央総合病院 / 産婦人科：戸田中央産院 / 精神科：東武中央病院

研修医の処遇

- 給与▶1年次：36万円/月 2年次：40万円/月
- 諸手当▶通勤手当
- 保険▶組合健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 勤務時間▶9時～18時
- 当直▶要相談（1～4回/月）
- 休暇▶変則週休2日制、有給休暇（10日/年）
- 宿舎▶あり（住宅手当は病院規定による）

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・ 戸田中央総合病院
- ・ 戸田中央産院
- ・ 東武中央病院
- ・ まちだ訪問クリニック
- ・ せおクリニック
- ・ 朝霞台中央総合病院ドック健診センター

当院のキーワード

当院の特色

埼玉県南西部80万人の医療圏における急性期中核病院として327床で運営しております。

思いやりのある質の高い医療、地域医療機関との密接な関係、行き届いた管理体制による効率的な医療等を行動の規範として皆様から「愛し愛される病院」を目指し、24時間救急体制で全力を尽くしております。

平成30年には、埼玉県第6次医療計画による基準病床数75床の増床認可を受け402床となり、地域密着型のより高度な医療を実践する事を目指しております。

また、当院は戸田中央医科グループ（TMG）に所属しており、臨床面においてもスケールメリットを生かした病院運営を展開し、各大学病院と連携し医療レベルの向上に努めております。



研修責任者から

当院は、地域の基幹病院として急性期から慢性期まで偏りなく全ての患者様に対応しており、初期研修の目的であるプライマリーケアを勉強出来ます。

また、内科以外の診療科を回っている時でも、希望すれば内科当直、CV研修等の手技も学べます。

採血・点滴当番等のDUTYがなく、他の研修医に気を使うことなく時間を使えます。

研修医に対して希望することは

- ①積極的かつ貪欲に経験を積むこと。
- ②患者・家族との対話とパートナーシップの構築。
- ③コ・メディカルとの協調性、チーム医療。
- ④医療の果たすべき社会的役割を認識すること。
- ⑤地域・病院の行事に積極的に参加すること。

以上ですが、2年間の初期臨床研修がストレスなく、充実したものになるようお互いに頑張りましょう。



副院長・プログラム責任者
松浦 直孝

先輩研修医から

当院初期研修医の魅力

病院見学に来た時にスタッフの皆様が優しく、職場の雰囲気が良かったので当院を選びました。

私達が実際に働いてみて感じた、研修の魅力は以下のようです。

- ①少人数制なのでプログラムが自由に組める。手技を多く経験出来るので成長が早い。勉強になる症例や手技がある時には、ローテーションではない他科の先生からも声を掛けてもらえるので勉強のチャンスが多い。
- ②各科の先生や看護師、コ・メディカルの方々との距離が近く、温かく研修医を迎えてくれるので働きやすい職場である事。
- ③雑務が少ないので、研修に専念する事が出来る。オンとオフがはっきりしており日中の研修が終わった後、夜は自分の勉強時間が作れる。
- ④救急研修については、3か月間の期間だけでなく、各科をローテーションしながら2年間を通して救急患者対応をするので、日々の成長を実感出来る。



研修医1年目
朴香花・土屋尚人

女性医師支援コーナー

子育てしながら働くことが出来る為に、24時間対応保育室を完備しております。

連絡先

新座志木中央総合病院

総務課 滝沢 信介

〒352-0001 新座市東北1-7-2

TEL 048-474-7211(代表) FAX 048-472-7581

E-mail s_takizawa@tmg.or.jp

URL http://www.niizashiki-hp.jp

アクセス 東武東上線志木駅から徒歩5分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学随時受付中